

日 系企業の中国進出が加速化し、それに伴い総合商社のビジネスも拡大の一途。中国の商社員といえは、かつては駐在前にじっくり語学を勉強したものが、今はそれでは間に合わない。語学より即戦力の専門性が重視される。「中国に進出する日系企業にERPなどインフラとしてのITやソリューションを提供するのが目的」というのは、三菱商事が設立した中国情報システム子会社iVisionの田代社長。これまでの職歴で中国とは無縁だったが、出向時代に頭角を現した行動力を買われた。30代の海外子会社社長は三菱商事の中でも異例。「当社の中国人スタッフは博士号だらけ。日本人より『個』の意識が強く、技術力も高い。半面、チームワークでビジネスの仕組みをつくっていくのはまだ日本人の方がうまい。それを組み合わせればすごいことができる」

ダイナミックに変化する中国経済。「日系じゃなくて、最終的には中国企業になりきたい。あと10年はここにいさせてくれと会社には頼んである」。変貌激しい上海の街でのビジネスを、存分に楽しんでいるふうだ。

対中ビジネスの現地法人トップ

現地技術者を使い、日系向けサービスを提供

20代は、こんな仕事をしていました

ITコンサルタントとして大企業顧客に提案

世界にあこがれて入社した総合商社。いきなり情報システム部門配属はショックでした。でもこれからの商社ビジネスでは主流も亜流もない。IT戦略子会社への出向も、新事業を創造し自分の専門性を深めるチャンスととらえました。28歳のころには顧客の役員会議に出席し、グループ経営の新しい仕組みを提案したりしていました。



profile

たしろ・こうじ ●成蹊大卒業後、94年に三菱商事入社。情報システム部門で経理システム担当後、IT子会社に出向、連結経営ソリューションセンターマネージャーとして顧客向けERPシステム構築を担当した後、03年5月から三菱商事が上海に設立したiVisionの総経理（社長）に就任。写真中央が田代氏。

中国上海市浦東新区迎春路96号 三菱商事ビル1F ☎+86-13816694181 URL : <http://www.ivation.sh>
E-mail Address : hiroaki.mura@mitsubishicorp.com

沸騰する中国ビジネス。今、
ここで、負けるわけにはいかない
田代浩司氏「33歳」上海菱威深信息技术有限公司（iVision） 董事 総経理